

会 議 録

会 議 の 名 称	令和3年度第2回枚方市廃棄物減量等推進審議会	
開 催 日 時	令和3年8月17日（火）	10時00分から 10時45分まで
開 催 場 所	枚方市役所別館4階 第3、4委員会室	
出 席 者	橋本 征二 会長 笠谷 昇 副会長 中島 要 副会長 大下 和徹 委員 富田 須美子 委員 中野 俊彦 委員 濱田 慶子 委員 松井 太 委員 茨木 壽子 委員 奥西 喜代美 委員	
欠 席 者	石川 聡子 委員 田村 有香 委員 稲森 郁子 委員 小野 克史 委員 高橋 裕太郎 委員 田 元浩 委員 藤下 秀次 委員	
案 件 名	1. 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の中間見直しについて （1）ごみの組成分析調査結果（速報値）について （2）ごみの将来推計及び計画目標について （3）今後のスケジュールについて 2. その他	
提出された資料等の名	資料1－1 ごみの組成分析調査結果の概要（速報） 資料1－2 ごみの組成分析調査結果における結果の分析 資料2 ごみ量の将来推計（現状趨勢）と目標変更案 資料3 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の中間見直しスケジュール案 参考資料1 ごみの組成分析調査結果の比較	
決 定 事 項	＜一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の中間見直しについて＞ ・市が実施したごみの組成分析調査結果（速報値）を確認した。 ・市が提示した計画目標の変更案について確認し、了承した。 ・市が提示した計画の中間見直しスケジュールについて確認し、了承した。	
会議の公開、非公開の別及び非公開の理由	公開	

会議録の公表、非公表 の別及び非公表の理由	公表
傍 聴 者 の 数	2 人
所 管 部 署 (事 務 局)	環境部 環境政策室
審 議 内 容	
橋本会長： 定刻となりましたので、これより令和3年度第2回枚方市廃棄物減量等推進審議会を始めさせていただきます。 本日は、コロナ禍の中、また、お忙しい中、お集まりいただきまして、どうもありがとうございます。 それでは、事務局から委員の出席状況の報告をお願いします。 事務局： 本審議会には17名の委員の皆様で構成されており、ただいま、10名の出席をいただいておりますので、審議会の成立要件であります過半数に達していることを報告いたします。 橋本会長： お聞きのよう定足数に達しておりますので、議事を進めさせていただきたいと思います。 本日の審議会の傍聴希望者はおられますか。 事務局： 2名の傍聴希望者がおられます。 橋本会長： わかりました。2名の傍聴者がおられるということで進めさせていただきます。 それでは議事に入ります前に、配布資料の確認をお願いいたします。 (事務局による資料の確認) 橋本会長： よろしいでしょうか。続きまして、本日の審議会開催に当たりまして、新型コロナウイルス感染症対策として、事務局からお願いがあるということですので、事務局からご説明をお願いいたします。 事務局： 本日の審議会開催に当たりましては、マスクをご着用いただく関係から、マイクを使用いたします。マイクの受け渡しの際は、その都度、職員が消毒させていただきますので、ご了承ください。 橋本会長： ありがとうございます。 それでは、案件に進ませていただきます。 案件1の(1)．ごみの組成分析調査結果(速報値)について 橋本会長： 案件1の(1)はごみの組成分析調査結果(速報値)についてということで、事務局よりご説明をお願いいたします。 事務局： それでは、事務局より説明させていただきます。 (資料1－1、1－2に基づき説明)	

橋本会長： ありがとうございます。

資料１－２にございますように、前回調査と比較して、再生利用可能なものや発生抑制可能なものの比率が上がっているということで、取り組みをさらに推進していくというご説明でしたが、ただいまのご説明に関しましてご質問ご意見等はございますでしょうか。

大下委員： すいません、何点かお聞かせいただければと思います。

まず、確認なのですが、組成分析調査の対象となっている家庭系一般ごみ、事業系可燃ごみというのは、焼却向けに集められているごみという理解でよろしいでしょうか。

事務局： そのとおりです。

大下委員： 組成分析調査対象の粗大ごみについてですが、これは各ごみステーションに排出されていたものを集めたのでしょうか。それとも、清掃工場へ持ち込まれたものなのでしょうか。

事務局： ごみステーションなどに排出されたものをサンプルとして収集しました。

大下委員： わかりました。

もう１点ですが、組成分析調査において、使用済み紙おむつはどの項目に分類されたのでしょうか。

事務局： 使用済み紙おむつにつきましては、紙類に分類しております。

詳細に申し上げますと、紙類の使い捨て商品に子供用、大人用それぞれを分類しています。資料にお示ししている円グラフ上では、その他の紙類に含まれています。

大下委員： ありがとうございます。

最後に資料１－２についてですが、前回調査から、各項目とも比率が上がっているということですが、絶対量としてはどのようなになっているのでしょうか。

事務局： 絶対量につきましても、各項目とも基本的に増加しています。

大下委員： わかりました。ありがとうございます。

橋本会長： 紙おむつの話の中でありましたように、資料にお示しされている円グラフの分類よりも実際にはさらに細かい分類で調査をされているということでよろしいでしょうか。

事務局： そのとおりです。家庭系一般ごみにつきましては、約 100 項目の分類で調査をさせていただいております。

橋本会長： わかりました。

そういった詳細なデータも活用いただければと思いますので、ご検討いただきますようお願いいたします。

事務局： わかりました。

橋本会長： もう１点ですが、資料１－２の事業系可燃ごみのプラスチック類についての記

述につきまして、プラスチック製容器包装の発生抑制・分別徹底とありますが、事業系ということで、容器包装に限らず、プラスチック類全般の発生抑制・分別徹底が必要かと思いますのでよろしくお願いいたします。

事務局： わかりました。

橋本会長： ありがとうございます。そのほかいかがでしょうか。
それでは、次の案件に移らせていただきたいと思います。

案件１の（２）．ごみ量の将来推計（現状趨勢）と目標変更案

橋本会長： 案件１の（２）ごみ量の将来推計（現状趨勢）と目標変更案ということで、資料２に基づきまして事務局から説明をお願いいたします。

事務局： それでは、事務局より説明させていただきます。

（資料２に基づき説明）

橋本会長： ありがとうございました。
今回の計画の中間見直しにおいて、重要なポイントとなってくるところかと思いますが、ただいまのご説明に関しましてご意見、ご質問はございますか。

大下委員： 目標数値の変更案について、基本的には、さらに推進していくという方向性ではあるものの、最終処分量など、どうしても緩和しなければならない項目もあるということで理解しました。

確認なのですが、資料２に示されているとおり現状趨勢の分別協力率を引き上げ、リサイクル量を増加させるという計算をされていますが、ごみの焼却量などの各目標数値の変更案と整合が取れているものとなっているのでしょうか。

事務局： 各目標数値と整合が取れたものとなっています。

大下委員： わかりました。ありがとうございます。

橋本会長： そのほかいかがでしょうか。

それでは、現状等を踏まえまして、ごみの排出量・温室効果ガスの排出量につきましては少し厳しめの目標に変更する。最終処分量につきましては熔融炉の停止といった影響もあり、少し緩和する。ごみの資源化率につきましても、多くの自治体でも伸び悩んでいる項目であり、致し方ないと思いますが少し緩和する。ごみの焼却量につきましては現計画の目標から変更せずに達成に向けて取り組んでいく。

以上の目標変更案ということでよろしいでしょうか。

（異議なし）

ありがとうございます。

それでは、次の案件に移らせていただきたいと思います。

案件１の（３）．今後のスケジュールについて

橋本会長： 案件１の（３）今後のスケジュールについてということで、資料３に基づきまして事務局から説明をお願いいたします。

事務局： それでは、事務局より説明させていただきます。

（資料３に基づき説明）

橋本会長： ありがとうございました。

本日が第２回目の審議会となっております、次回審議会において、今回審議しました計画目標等も含めた、計画本体の変更案を事務局にご準備いただくことになっております。その後、１０月に答申というスケジュールになっております。

次回は、本体の議論をさせていただければと思います。

よろしいでしょうか。

（異議なし）

それでは、次の案件に移らせていただきたいと思います。

案件２．その他

橋本会長： それでは、続きまして、案件２のその他ということで、事務局で何かあればお願いいたします。

事務局： 次回の審議会につきましては、９月２９日の午前中を予定しております。正式な開催通知は後日、委員の皆さまに連絡させていただきますので、お忙しい中恐縮ですが、引き続き、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。
事務局からは以上です。

橋本会長： ありがとうございます。

次回は９月２９日の午前中を予定されているとのことですので、皆さまよろしくお願いいたします。

委員の皆さまから特になければ本日の審議会を終了させていただきたいと思えます。

ありがとうございました。